

大分三愛メディカルセンター 外来診療一覧

日曜・祝日、土曜日午後は休診となります。手術や検査等で診察までに時間がかかる場合もございます。
予約診療を行っておりますので、順番が前後する可能性があります、ご了承ください。

平成29年4月1日現在

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科	9:00～12:30	森義顕 (心臓血管外科) 阿南勝宏 (消化器外科)	半澤一邦 最所公平 (消化器外科)	藤原省三 (消化器外科)	阿南勝宏 (消化器外科)	森義顕 (心臓血管外科)	藤原省三 (消化器外科) 最所公平 (消化器外科)
脳神経外科	9:00～12:30	刈茅崇	中山尚登	上杉政司	脳神経外科医師 (新患のみ)	中山尚登	上杉政司 (第2・4週) 刈茅崇 (第1・3・5週)
	14:00～17:30	刈茅崇 (予約制)					
整形外科	9:00～12:30 (当日の受付時間は 11:00まで)	松本博文 原口敏昭 (第1・3・5週)	松本博文 二宮直俊	赤瀬広弥	二宮直俊 赤瀬広弥	松本博文 仲摩憲次郎	二宮直俊 赤瀬広弥
形成外科	9:00～12:30	内野忍		内野忍		内野忍	
内科	9:00～12:30	金子明子	金子明子	金子明子 麻生泰弘 (神経内科)		金子明子	金子明子
	14:00～17:30	生山祥一郎	尾関良則 (糖尿病外来) 高崎智美 (総合内科・一般内科)	麻生泰弘 (神経内科)	内田かおる (心臓血管外科・ 一般内科)	一般内科医師	
糖尿病・内分泌内科・ リウマチ科	9:00～12:30		生山祥一郎		生山祥一郎	生山祥一郎	
消化器内科	9:00～12:30	錦織英史 (消化器内科・ 胆・膵専門外来)	佐上亮太	錦織英史 (消化器内科・ 胆・膵専門外来)	佐上亮太	杉さおり	消化器内科医師 (第1・3週)
循環器内科	9:00～12:30	一瀬正志		一瀬正志	一瀬正志	一瀬正志	
	14:00～17:30			秋岡秀文 (循環器内科・ 一般内科)			
呼吸器内科	9:00～12:30	安田ちえ	藤井宏透	藤井宏透 門田淳一 (せき・呼吸器外来)	藤井宏透 (禁煙外来・ 呼吸器内科)		藤井宏透
	14:00～17:30					藤井宏透 (喘息・じん肺・ アスペスト外来)	
泌尿器科	9:00～12:30	大野仁	野村芳雄	大野仁	大野仁	野村芳雄	大野仁
	14:00～17:30		野村芳雄 (腎不全・透析外来)		野村芳雄 (頻尿・尿失禁外来)		
乳腺外科	14:00～17:30	三島麻衣				三島麻衣 (15:30～17:30)	
リハビリテーション科	9:00～12:30	半澤一邦	森義顕	半澤一邦	堀重昭	堀重昭	(脳神経外科)

乳腺外科の外来診療について

4月下旬～5月頃(予定)より、乳腺外科の外来診療可能な曜日が、現在の月曜・金曜の2枠から増加し、より受診しやすくなります。

新年度に伴い、各診療科の外来診療スケジュールが変更する可能性があります。恐れ入りますが、事前にお電話やホームページ等でご確認くださいようお願い申し上げます。

随時受付中

さんあい出前講座

大分三愛メディカルセンターでは、地域の皆様との連携や病院広報活動の一環として、医師による出前講座を実施しています。ご希望の日時や場所を調整してスタッフが参りますので、様々な機会にご活用ください。

費用:無料

※お申し込み等、詳細はホームページをご覧ください。

社会医療法人 三愛会

[広報誌 さんあい]

春号

2017.4
VOLUME.03

さんあい

特集

さんあいの“入院”サポート

さんあいの院内講座
健康教室・糖尿病サロン

脱メタボを目指して
特定健診・特定保健指導



表紙／左:大分三愛メディカルセンター 医療ソーシャルワーカー 本田裕香／右:大分三愛メディカルセンター 看護師 仁田野有香

さんあい 03

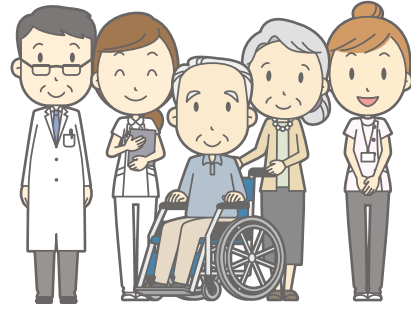
春号(平成29年4月1日発行/季刊発行)
発行:社会医療法人 三愛会 大分三愛メディカルセンター

広報委員会 〒870-1151 大分市大字市1213番地 TEL.097-541-1311

さんあいの“入院”サポート

「入院」という非日常の不安を晴らす、 全スタッフで臨む院内連携

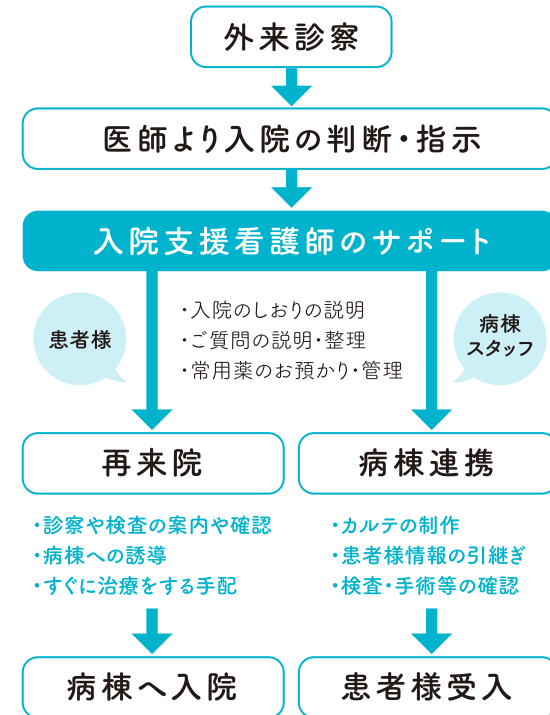
患者様やご家族にとって、「入院」には病気についてのみならず、生活面への心配事や緊張がたくさん存在しています。そんな不安を払拭し、安心して治療に専念していただけるように大分三愛メディカルセンターの全スタッフが連携してサポートしています。



Link & Support 1 「入院支援ナース」 患者様と病院を繋ぐ専従看護師



予約や緊急を問わず、病院の様々な部署と連携して、患者様がスムーズに入院できるように調整をしています。入院時の面談では、患者様の身体的・精神的・経済的な問題等についてご相談に応じ、ご家族を含めて不安を取り除けるよう支援します。



私たち入院支援ナースにご相談ください

- 三愛へ入院する際の「窓口」として -



右田真友美
みぎたまゆみ
看護部
入院支援看護師

「患者様の不安を少しでも解消したい」、その思いで入院に関わる全てがスムーズに進むように仕事をしています。患者様が気になっている点は全てお聞きし、できる限りお応えできるよう、医師や病棟看護師等と打合せしています。入院患者様の窓口として、患者様の気持ちに寄り添えるよう心掛けています。

- 目まぐるしい入退院手配の中の潤滑油に -



山田由有子
やまだゆうこ
看護部
入院支援看護師

患者様だけでなく、医師や看護師への支援も私たちの大切な務めです。情報を整理し、疾患や治療の質問等は医師と調整し、ご説明がスムーズに進むよう動いています。病棟勤務の経験を活かし、常に先の動きを予測・把握しながら、速やかな院内連携を導き、急性期病院としての使命の一端を担っています。

Link & Support 2 「入院後のケア」 多岐にわたるスタッフ同士の連携



医師をはじめ、管理栄養士、薬剤師、理学療法士や言語聴覚士等、多くの職種が連携して、入院患者様のケアを行っています。病棟の看護師も現場の中心に位置し、人数も一番多い職種です。

新人看護師はしっかりとした研修や教育プログラムを受け、看護の現場で活躍しています。当院ではPNS(パートナーシップ・ナーシング・システム)を導入しており、ベテランナースと新人ナースがペアとなり、確認・連携することで、安心安全な看護実践を実現させています。

Link & Support 3 「医師同士の連携」 きめ細やかな情報の伝達と共有



回診や治療等はもちろんのこと、入院患者様の状況は常にチェックしています。毎朝のドクターミーティングでは、各科の医師が集合し、患者様の状態等を情報共有しており、院内での連携業務の要となっています。

主に病棟の状況把握や手術予定の確認、退院のタイミング等が議題に挙がります。この会議には地域連携センタースタッフや事務スタッフ等も参加し、様々な院内業務の確認と連携を行っています。

Link & Support 4 「退院時の院内・院外連携」 退院後だからこそ、しっかりとサポート



退院支援看護師やMSWが、ご家族を含めて退院後についての相談をお受けしています。

退院に際して、別施設へ向かうのか、在宅での療養となるのか、もしくは「今の状態で退院しても良いのか?」ということ、患者様の立場に立って考えます。医師ほか退院支援の看護師や、地域連携センターのMSW(医療ソーシャルワーカー)等、各部署のスタッフが連携して、退院後の生活についてサポートしています。

医療ソーシャルワーカーは、患者様に対する病院の相談員であり、患者様やご家族の抱える経済・心理・社会的な問題に関するご相談をお聞きし、解決の為に支援しています。その連携は院内スタッフにとどまらず、地域の医療機関・介護施設・公的機関等多岐にわたります。

看護師随時募集中!

詳しくは、大分三愛メディカルセンターHPにて→<http://san-ai-group.org/>

表紙のひと



本田裕香
ほんだひろか
地域連携センター
医療ソーシャルワーカー
(H27年11月入職)
悩んで落ち込むこともあります
が、大好きな故郷・穂田の地域に
貢献していきたいです。



仁田野有香
にたのゆか
看護部
6階病棟看護師
(H28年4月入職)
今年から後輩を教える立場。緊張
しますが、笑顔あふれる環境
にしていきたいです。

脱！メタボリックシンドローム 特定健診を受けて、病気の予防を！

「特定健診」とは？

メタボリックシンドロームに着目して病気のリスクの有無を検査し、生活習慣をより望ましいものに変えていくための健康診断です。
医療保険※に加入している40歳～74歳のすべての方が受診できます。
※国保・健康保険組合・共済組合・協会けんぽ等



受けなきゃもったいない！ 特定健診のメリット！

1 生活習慣病の早期発見

メタボをはじめとする生活習慣病の進行を早い段階で発見でき、医療費の節約につながります。

2 計画的に生活習慣を改善

検査結果に応じ、支援が受けられ、無理のない計画を立てて生活習慣の改善が達成できます。

3 継続した健康管理

特定健診・特定保健指導の結果は保管されるので継続的に健康状態を把握できます。

STEP 1 特定健診を受けましょう！

健診項目

内科健診

問診・
医師の
判定

身長・
体重・BMI
肥満度

腹囲測定

血圧測定

尿検査

血液検査

オプション検査で
さらに気になる点をCheck！

特定健診のみでは、全ての疾患の可能性を発見できるとは限りません。
さらに詳しい検査のオプションもございます。お気軽にご相談ください。

STEP 2 メタボリックシンドロームの判定

腹囲に加え、他のリスクのどれか2つ以上該当した場合、特定健診ではメタボリックシンドロームと判定されます。



腹囲

男性
85cm以上
女性
90cm以上

高血糖

脂質異常

高血圧

メタボリックシンドロームが怖いわけ

メタボリックシンドロームの状態が続くと…

脂質異常・糖尿病・高血圧等から

動脈硬化が急速に進行し、
腎不全・脳卒中（脳梗塞・脳出血）
心臓病（狭心症・心筋梗塞）を
引き起こす可能性が！



これらの症状は無症状であることがほとんどです。
健診で定期的にチェックすることが大切です！

※高中性脂肪血症、低HDLコレステロール血症、高血圧、糖尿病に対する薬剤治療をうけている場合は、それぞれの項目に含める。

STEP 3 特定保健指導を受けましょう！

費用はかかりません！お気軽にご相談ください。



“メタボリックシンドローム”の該当者・予備軍の方を対象とした、生活習慣改善支援です。

特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、日常生活の改善により生活習慣病の予防が期待できる方に対して、専門家（医師・保健師・管理栄養士）が生活習慣を見直すサポートを行い、一緒に改善策を考えていきます。

リスクの程度に応じて「動機付け支援」と、よりリスクが高い方に向けた「積極的支援」があります。

動機付け支援

積極的支援

初回面接（個別面接20分以上、または8名以下のグループ面接で80分以上）で、専門的知識・技術を持ったスタッフが、あなたに合わせた実践的なアドバイス等を行います。

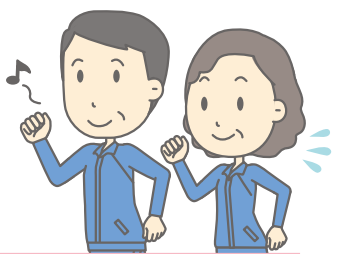
ご自身で、「行動目標」に沿って、生活習慣改善を実践

面接・電話・メール・FAX・手紙等で、生活習慣の改善を応援（約3ヵ月以上）

実績評価：面接・電話・メール等で健康状態・生活習慣（改善状況）を確認（6か月後）



“続けられる”方法と工夫を支援いたします。
“痩せない！”と頑張っても行動できない方、
ぜひ、お気軽にご相談ください！



面談で、目標を設定！

決して無理な数値設定は行いません。
つらさを感じないように、できることから始めていきましょう。

具体的な行動を相談！

運動・食事・生活習慣・ストレス等について、減塩方法、血圧や体重を下げるための提案等、一緒に考えます。

生活改善を応援！

月1回ペースで、面接や電話や手紙等で状況を確認しながら、支援します。

記録を付けて効果を実感！

毎日の体重の記録をお勧めしています。当センターでは、オリジナルのメタボ対策冊子を差し上げています。

特定健診・各ドック・健康診断等お気軽にご相談ください。

大分三愛メディカルセンター
三愛総合健診センター
SANAI HEALTHCARE CENTER

TEL:097-542-6733 FAX:097-542-6797

〈お電話でのご予約受付時間〉

平日 8:30～17:00 / 土曜日 9:00～12:00

ホームページURL:kenkou-oita.com

大分三愛メディカルセンター

院内講座

毎月定期的に当センター1階アトリウムにて、健康や病気についてわかりやすくご説明します。どなたでも、ご予約なしの無料でご参加いただけます。



さんあい健康教室

「健康はつくるもの」をテーマとして、生活習慣病に限らず、様々な病気について当センターの医師たちが解りやすくご説明する、気軽にご参加いただける講座です。大規模な「市民公開講座」同様の、充実した内容に大変ご好評をいただいております。

詳しくは、院内ポスター・ホームページをご覧ください。私たちが目印です！

開催：毎月1回（予約不要）
場所：大分三愛メディカルセンター 1階アトリウム
時間：午前10:00より

無料

2016年度講座実績

講 師		講座内容
脳神経外科	上杉 政司	脳梗塞と高血圧について
	刈茅 崇	認知症について
消化器外科	藤原 省三	がんについて
	阿南 勝宏	胆石について
麻酔科	工藤 亨祐	痛みについて
泌尿器科	大野 仁	排尿ケアについて
糖尿病・内分泌内科	生山 祥一郎	糖尿病とがんについて
整形外科	松本 博文	腰痛について
内科	藤井 宏透	インフルエンザについて
消化器内科	錦織 英史	お薬による消化器障害について
循環器内科	一瀬 正志	狭心症と心筋梗塞について
医療ソーシャルワーカー	中村 海斗	医療ソーシャルワーカーとは

※医師の他にも様々な職種のスタッフが、わかりやすく講師を務めます。



大変ご好評をいただいております！
受講された方の“お声”

- ゆっくりで、わかりやすい説明で良かった
- 画像を使っでの説明がわかりやすかった
- 医療用語もわかりやすい言葉にしてくれた
- 定期的な検診の大切さがわかった

今後の講座予定

開催月	講 師	
4月	麻酔科	工藤 亨祐
5月	消化器外科	藤原 省三
6月	脳神経外科	上杉 政司

※日程・内容は院内ポスターやHPにてご確認ください。



2017年2月 消化器外科 阿南勝宏「胆石について」



健康教室や糖尿病サロンで気になることがあったら、三愛総合健診センターでの各種検診、人間ドックもおすすです！各種検診・人間ドックのお問い合わせは本誌4ページをご覧ください。



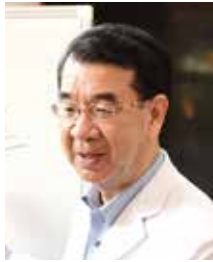
さんあい糖尿病サロン

当センター糖尿病・内分泌内科医師の生山祥一郎をはじめ、大分県の地域糖尿病療養指導士（LCDE）の資格を持った講師たちが、糖尿病に関する日々の食事や運動等についてお教えします。

詳しくは、院内ポスター・ホームページをご覧ください。私たちが目印です！

開催：毎月3～4回（予約不要）
場所：大分三愛メディカルセンター 1階アトリウム
時間：午前10:30より

無料



糖尿病・
内分泌内科医師
生山 祥一郎

糖尿病で恐ろしいのは合併症。無理のない療養方法をご説明します。



理学療法士
三浦 嘉晃

糖尿病の方、それぞれに見合った運動療法をご提案します。



管理栄養士
薬師寺 さおり

普段の食事や間食・アルコール等、栄養のバランスについてお話しします。



検査技師
藤田 純三子

糖尿病と検査は密接に関係しています。検査の観点から講座を行います。



薬剤師
福田 朋弥

糖尿病に関するお薬についての飲み方、注意点等をご説明します。



看護師
山田 洋子

日常生活の中で注意したいことや、フットケアについてご紹介いたします。

4月の講座予定

日程・内容が変更になる場合がございます。院内ポスターやHPにてご確認ください。

開催日	講 師	講座内容
5日(水)	糖尿病・内分泌内科医師 生山祥一郎	糖尿病の合併症について
13日(木)	管理栄養士 薬師寺さおり	糖尿病と食事について
19日(水)	検査技師 藤田純三子	糖尿病と検査について
27日(木)	薬剤師 福田朋弥	糖尿病のお薬について

「予防の知識を習得したい」
「血糖値が気になる!」
「糖尿病の治療中」
といった方におススメ!



さんあい
ブルーサークル
会員
募集中!

みんなで励まし合いながら、糖尿病と向き合っていきましょう!

糖尿病患者様とご家族を応援する会です。当院医療専門家へのご質問・ご相談受付や、一緒に運動したり語り合うイベントを実施しています。当院で治療していなくても、ご参加いただけます。お問い合わせ：さんあいブルーサークル事務局 TEL.097-542-7487（年会費3,500円）

救急外傷センター（ER・救急科）

当院は、二次救急医療機関として、24時間体制で患者様の受け入れを行っています。
大分市を中心とし、由布市、竹田市、豊後大野市等から多くの救急搬入依頼を受け入れ、
地域の救急医療を支えることを使命としています。

大分三愛メディカルセンターの救急体制

各診療科のバックアップ体制のもと、
下記のスタッフを中心に救急診療に対応しています。

救急専門医／1名

救急専従看護師／10名（うち救急認定看護師1名）

救急担当業務調整員（救急救命士）／1名



救急外傷センターの特徴

①トリアージナースシステム

地域医療を支えるため、原則二次救急患者（救急車搬入患者様）の診療を優先しています。一次救急患者（独歩来院患者様）へは緊急治療・緊急入院の必要性を判断する「トリアージナースシステム」を取り入れ、救急看護師が早期に接触し、トリアージ（治療の優先順位の決定）を行っています。緊急と判断された場合には当院への入院、または他院への転院搬送となります。緊急治療、緊急入院の必要性がない場合は、専門診療科の判断とその受診までの応急的対応を行います。

②円滑な対応・診断への取り組み

休日や時間外においても、スピーディーに検査結果を専門医師が把握できるよう、スマートデバイスを利用した遠隔画像診断システムを導入。各専門医師は病院不在時にもタブレットを所持し、患者様のCTやMRI等の画像情報を配信することで救急医療時における診断・治療のサポートや治療方針の決定を円滑に行うことができます。

③救急医療スタッフの教育・育成

救急専門医と救急認定看護師により救急看護師をはじめとしたスタッフの教育に力を入れ、一次から三次救急まで対応できる人材育成を行っています。その他現場医療活動教育や災害医療教育にも力を入れています。

玉井文洋

たまいふみひろ

プロフィール

大分三愛メディカルセンター 救急科部長

日本救急医学会 救急専門医

日本外傷学会 外傷専門医

日本外科学会 外科専門医

大分DMAT代表幹事

平成5年：大分医科大学 卒業

財団法人健和会大手町病院

平成9年：大分医科大学附属病院

平成12年：国立がんセンター東病院

平成13年：国立病院東京災害医療センター

平成17年：大分三愛メディカルセンター

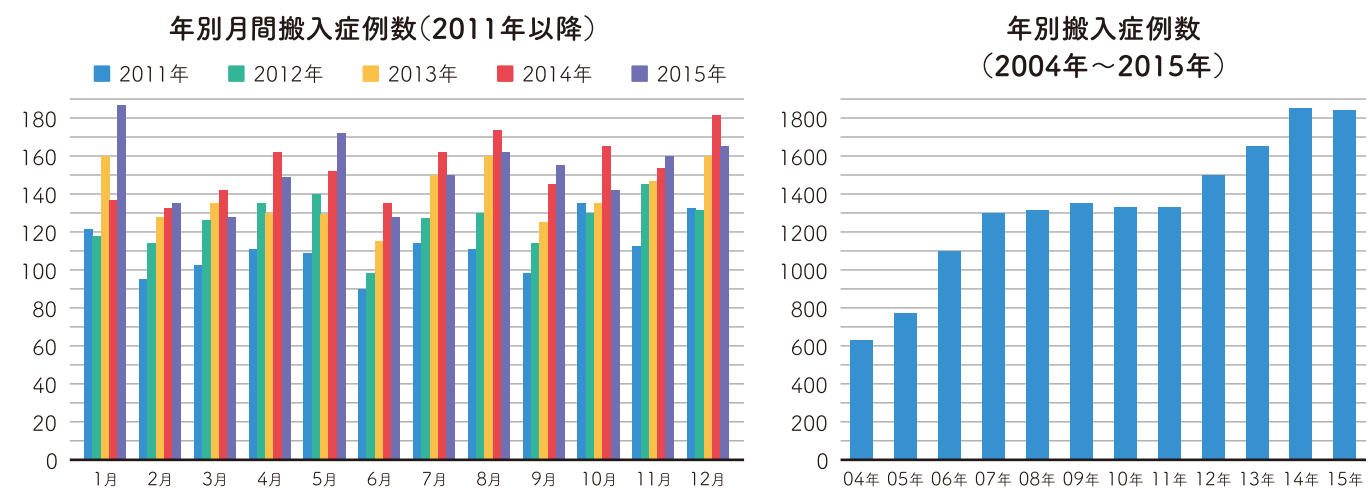


地域貢献のために地元大分へ戻りはや12年。今後も大分地域における救急・外傷・災害医療の発展を目指し精進します。

大分三愛メディカルセンターの救急体制

当院では地域医療に貢献するため、万全の救急体制のもと、救急搬入を積極的に受け入れています。ここ5年間の救急搬入症例数は年々増加傾向にあり、救急車搬入

の受け入れ数は、大分市をはじめ、由布市、竹田市、豊後高田市等から年間1,800件（月平均150件以上）を超えています。



熊本地震から、一年。

熊本地震でも、大分三愛メディカルセンターのDMATスタッフが出動しました。

ー 熊本地震における大分DMATの活動 ー

4/14(木)

21:26 熊本県を震源とする最大震度7の地震（前震）発生
玉井医師より、大分DMAT出動の要請あり

4/15(金)

0:20 大分三愛メディカルセンターを出発
2:40 熊本日赤病院到着
5:53 益城町体育館へ到着 他県のDMAT対と共に活動（被災者数の把握とトリアージ、診療）
9:03 東熊本病院へ到着 活動
11:50 熊本日赤病院へ到着
15:30 大分三愛メディカルセンターへ帰着

4/16(土)

1:25 熊本県を震源とする最大深度7の地震（本震）発生
4:00 由布院小学校到着 診療等の活動を行う
6:35 大分三愛メディカルセンターへ帰着
10:25 熊本県より患者搬送の要請のため、海上保安庁のヘリにて出動
12:40 熊本県（南阿蘇）東海大学キャンパスへ到着 海上保安庁救護班と、黒川区にて活動 土砂崩れの状況把握や、倒壊した住宅で救助活動等行う
17:00 大阿蘇病院到着
19:00 竹田医師会病院到着 ミーティング
20:30 大分三愛メディカルセンターへ帰着



熊本・阿蘇での救助活動

言語聴覚士とは?

「話す」「聞く」「食べる」等の行動が、病気や事故、加齢等により不自由になることがあります。これらのコミュニケーションのほか嚥下(飲み込むこと)に問題のある方々の社会復帰を支援するのが、言語聴覚士です。

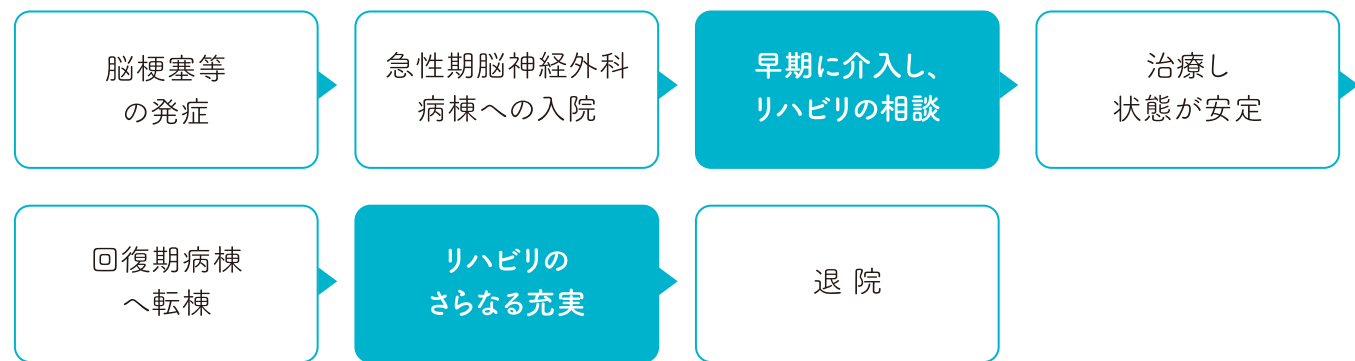
次のような症状や障害に対してリハビリを行っています。

失語症	頭の中ではわかっている、言葉に出すことができないこと。
構音障害	口唇や舌をうまく動かすことができずに発音が上手くいかず、思ったことが伝えられない症状。
嚥下障害	飲み込む行為に問題があり、ご飯を食べることが困難なこと。



言語聴覚士が必要になる場面(例)

外見からは理解されにくい症状に対し、患者様と一緒に機能回復への一歩を踏み出していきます。



言語(スピーチ)に対するリハビリの様子

カードの内容を読んだりして、発音練習や言葉の想起練習等を行うことで、コミュニケーション機能の向上を図っていきます。



嚥下(のみこみ)に対するリハビリの様子

水やゼリー、実際の食べ物を使用したりして、唾液を飲み込む練習を促したり、食事の際に、より良い摂取方法を提案していきます。



リハビリテーションの外来診療は、平日の午前中となっております。
主治医による定期診察とは別に、毎回リハビリ前に診察を受けていただきます。
※診察医師等は、裏表紙の診療表でご確認ください。



三愛スタッフいっつけ



ひいきのおみせ ちいきのおみせ

三愛スタッフいっつけの、「地域のお店」。
今回は大分三愛メディカルセンターの
心臓血管外科医・森義顕院長と
事務員・藤野徳行さんに、
おすすめのお店を教えてくださいました。

| おすすめ |

3

ガソリンスタンド たから屋石油店

次世代に紡いでゆく、
「人と密に接する接客」

たから屋は決して、お客様の数で競争しているガソリンスタンドではない。それは従業員数も同じことだと、佐藤友信さんは話す。父はたから屋2代目社長・元信さん。友信さんは、6年前に会社員を辞めてからは、3代目として約60年以上続くこの店を引き継ぐ日に向け、日夜業務に勤しんでいる。店はガソリン等の燃料の

他、プロパンガスや鍵交換等も行っている。オイル・タイヤ・バッテリー交換や手洗い洗車は、セルフ等にはない丁寧さが店のウリ。冬場は灯油や軽油の配達で、大分市内を走り回る日が続く。
「人と接する接客」がたから屋のスタンス。古くからのお得意様がほとんどで、スタッフは顔も名前も住所さ

えも覚えており、呼ぶときはその方の名前と呼ぶ。それは逆の立場でも同じで、ここに集まる温かなお客様も、スタッフの顔と名前をいつの間にか覚えてくれている。いつも笑い声の絶えないアットホームな社風、それを築く父の背中を見ながら、次世代の社長は今日も「顔なじみ」の方のもとへ足を運ぶ。



佐藤元信社長(右)と、息子の友信さん(左)



有限会社 たから屋

図: 大分市木上81-1
電: 097-541-0026
図: 6:00~20:00
図: 年中無休(元日・2日のみ休み)
図: ガソリンスタンド・プロパンガス・
オイル・タイヤ・バッテリー・鍵交換等



今回のオススメびと

森 義 顕

もりよしあき
プロフィール
大分三愛メディカルセンター
病院長 外科部長
日本外科学会専門医
昭和55年: 長崎大学医学部 卒業
同大学医学部第一外科入局
昭和56年: 航海訓練所訓練船 銀河丸 船医
平成 3年: ワシントン大学医学部 胸部心臓外科
(文部省在外研究員)
平成 7年: 大分大学医学部心臓血管外科
平成21年: 大分三愛メディカルセンター
外科院長 外科部長

タイヤ交換に
大満足!



私生活ではクラシック音楽に心酔し、三愛総合健診センター内のBGMも院長セレクト。毎年のアルゲリッチ音楽祭を今から楽しみにしている。

藤 野 徳 行

ふじののりゆき
プロフィール
大分三愛メディカルセンター
経営管理部 車両管理担当



病院公用車のガソリンはここで補給。親しみやすく、技術面も信頼できるお店です。

当院外科では、消化器疾患、特に大腸肛門病を中心に診断・治療にあたっています。胃・大腸内視鏡検査は毎日施行でき、当日内視鏡診断も行えます。内視鏡的切除、腹腔鏡下切除から拡大手術まで病状に応じた治療を実施。腹部外傷、急性腹症や緊急手術等にも対応します。



のつはる診療所

リハビリテーション・ デイケアの強化

当診療所デイケアでは、要支援1・2、要介護1～5の高齢者の方々が、一日でも長くご家族様と住み慣れた自宅で過ごせるよう、お一人お一人の状況に応じた様々なケアのもと「心と体の自立」の支援を行っています。

現在の医療システムでは、在院日数が減少傾向にあります。退院後自宅に戻ったものの、徐々にADL(日常生活の動作)が低下して日常生活に支障が現れることが懸念されます。当診療所の通所デイケアでは、そういった方々を対象に、退院後も継続的なリハビリに通い続けることでADLを維持していきます。切れ目のないリハビリの提供、それが、当診療所が今特に積極的に力を入れている点です。入院以降、退院後もスタッフ間で連携を密に取り、医療から介護への流れの中でADLの維持・向上を目指しています。全ての業務において、何よりも重視しているのは患者様の個性であることが、全スタッフの共通認識でもあります。

大分三愛メディカル センターとの連携

当診療所は地域中核診療所として、急性期を含め医療・介護の両面から地域の皆様の健康管理及び増進に貢献し、疾患に対しても迅速な対応・治療を心掛けています。とはいえ、皆様の医療・介護支援は当診療所のみでは完結できません。重症



症例・緊急手術や専門性の高い症例につきましては、当法人の中核施設・二次救急病院でもある大分三愛メディカルセンターとの連携を密に行っています。それにより、患者様本位のスムーズ・スピーディーな診療対応が実現できています。

今後も近隣周辺の医療機関や福祉施設とも信頼関係を築き、密接な連携を行うことで、安心安全、より良い医療・介護の提供を目指します。患者様に寄り添える医療人として、地域の皆様の期待に応えられる診療所でありたいと考えています。

「要支援」・「要介護」とは

介護サービスを受ける際、その状態の程度を判定するもの。要支援は2段階、要介護は5段階まであります。いずれかの区分に認定されると、介護保険サービスを利用することができます。

認定を受けられるのは、65歳以上の方、もしくは、40～64歳までで加齢が原因と思われる「特定疾病(16種類)」の方となります。要介護・要支援は段階によって、それぞれで利用できる介護サービスの範囲や量、負担料金の上限等が変わってきます。



のつはる診療所のスタッフ



中庭でのオープンカフェ



月に一度の“花育”活動

平成元年、当診療所は町営の診療所として野津原町役場に隣接した場所に位置していました。当時の役場からの要請によって三愛病院が診療及び経営を任せられ、それから14年を経て、現在の地に社会医療法人三愛会「のつはる診療所」として新築移転。院長白坂医師を迎え、全職員37名にて現在に至っております。

高血圧症・糖尿病・高脂血症等生活習慣病を中心に、内視鏡検査・超音波検査等を行って消化器がん・乳がん等の発見に努めています。理学療法士は4名体制で、整形外科領域・脳血管障害・肺炎等で長く療養生活を強いられていた廃用症候群の方々に、適切なリハビリ

を提供しています。また、他の2診療所と共に、強化型在宅支援診療所として130名以上の訪問診療を実施していることも一つの強みです。

介護では、デイケアにて切れ目なく利用者様のADL(日常生活の動作)維持向上に努め、常に内容の検討を行いながら、在宅での生活に支障なく過ごしていただくことを一番の目標にしております。病棟の空床を利用したショートステイにも積極的に取り組んでいます。

医療と介護の両面で、患者様やご家族様の負担軽減についても、全てにおいて切れ間なくお役に立てる医療体制・介護体制の構築に努めています。

のつはる診療所



白坂千秋

しらかさちあき
プロフィール
のつはる診療所
医学博士 オレンジドクター
昭和52年：九州大学医学部 卒業
九州大学温泉治療学研究所 入局
平成61年：山香町立病院 外科
平成元年：大分県立病院 外科
平成14年：のつはる診療所



医師生活も、はや40年。休日は自宅で、妻と一緒に韓流ドラマを観る事が楽しみです。



-花育での作品-「おひなさま」

サービス

通所リハビリテーション(デイケア)
介護保険相談センター 訪問介護ステーション

DATA

〒870-1203 大分市野津原906-1 TEL:097-588-1311

病床数：19床

診療科目：外科・内科・胃腸科・肛門科・整形外科・

リハビリテーション科・乳腺外科

診療時間：午前／9:00～12:30 午後／14:00～17:30

※外来診療時間・休診日は変更になる場合があります。事前に必ずご確認ください。





三愛会連携・協力機関ご紹介

LINK

さんあい 地域のつながり 03

三愛会では、地域の様々な医療機関と連携・協力を行っております。
地域医療を支え合うパートナーの皆様をご紹介します。

医療法人 春風会

ひがし内科医院



治療方針

的確な問診

丁寧な診察

わかりやすい説明

納得のいく治療

ひがし内科医院は昭和46年に、ここ植田の地に父、東良三が開院いたしました。美しい田園地帯が広がっていた開院当時より、「地域に根ざしたかかりつけ医」として住民の皆様と関わって参りました。私、東喬太は福岡の救急総合病院（福岡和白病院）にて約8年間、内科部長として研鑽を積み、平成25年より当院を継承いたしました。総合内科専門医として、糖尿病・高血圧・脂質異常症等、生活習慣病の診療や、超音波・内視鏡検査にも力を入れております。

木曜日の午後は在宅診療も行い、患者様のお宅を訪問させていただいております。無床診療所のため、夜間や休日に大分三愛メディカルセンターをはじめ、地域の中核病院へ患者様を紹介させていただくこともしばしばあり、医療機関同士の連携に今後さらに注力していきたいと考えています。これからも、地域の皆様に信頼される診療所を目指していく所存です。

医療法人 春風会

ひがし内科医院

安心の医療と快適な空間をご提供いたします。



DATA

〒870-1152 大分市上宗方524-1
TEL:097-541-0189
FAX:097-542-6683
診療科目:内科全般
(高血圧・糖尿病・消化器・脂質異常症・呼吸器・アレルギー疾患)

外来診療時間:
午前／9:00～12:30(月～土)
午後／14:00～18:00(木・土のみ午後休診)
日・祝休診
H P :http://higashinaika.web.fc2.com/

※外来診療時間・休診日は変更になる場合があります。
事前に必ず医院に直接ご確認ください。

東 喬 太

ひがしきょうた
プロフィール
ひがし内科医院 院長
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医



平成 7 年: 兵庫医科大学 卒業
産業医科大学第一内科
平成 9 年: 山口労災病院 内科
平成 12 年: 福岡県中間市立病院 内科
平成 16 年: 福岡和白病院 内科部長
平成 25 年: ひがし内科医院

学生の頃から細々と続けてきた武道(空手・柔道・合気道は黒帯)も、膝を悪くしてからは休業、ジム通いでストレス発散しています。読書や英会話、将棋ゲームも嗜みます。

社会医療法人 三愛会 関連事業所

三愛会では、大分三愛メディカルセンターを中心に、計10の医療法人の事業所を展開。さらに「そうだ藤の森」と「天領ガーデン」から構成される社会福祉法人を加えた連携で、地域包括ケアを目指しています。



大分三愛メディカルセンター
OITA SANAI MEDICAL CENTER



大分三愛メディカルセンター
三愛総合健診センター
SANAI HEALTHCARE CENTER

所在地 〒870-1151 大分県大分市大字市1213番地
TEL / FAX 097-541-1311 / 097-541-5218
URL http://www.san-ai-group.org/
http://www.kenkou-oita.com(三愛総合健診センター)
http://www.syoukaki-oita.com(消化器病・内視鏡センター)
病床数 179床
診療科 脳卒中センター、消化器病・内視鏡センター、運動器センター、救急外傷センター(ER)、人工透析センター、画像診断センター、リハビリテーションセンター
救急科・外科・消化器外科・心臓血管外科・呼吸器外科・乳腺外科・大腸肛門外科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科(人工透析)・形成外科・内科・消化器内科・呼吸器内科・循環器内科・糖尿病 内分泌内科・リウマチ科・神経内科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科
専門外来受付 8:15～12:00 / 13:30～17:00 ※診療開始時間は診療科によって異なります。
休診日 日曜日・祝日・土曜日午後 ※但し、救急・時間外診療は24時間体制です。
認定施設 二次救急指定病院、大分DMAT指定病院、DPC対象病院、日本医療機能評価機構認定病院



介護保険相談センター さんあい
(大分三愛メディカルセンター内)

TEL 097-542-7409
サービス 居宅介護支援、介護予防居宅介護支援

わさだ訪問看護ステーション

(大分三愛メディカルセンター内)
TEL 097-541-7007
サービス 訪問看護、介護予防訪問看護

のつはる診療所

所在地 〒870-1203 大分市大字野津原906番地の1
TEL 097-588-1311
診療科目 外科・内科・胃腸科・肛門科・整形外科・乳腺科・リハビリテーション科
病床数 19床
サービス 通所リハビリテーション(デイケア)、介護保険相談センター、訪問看護ステーション



有料老人ホーム さんさん

所在地 〒870-1151 大分市大字市566番地の3
TEL 097-529-5580
サービス 住宅型有料老人ホーム



さんあいヘルパーステーション

(有料老人ホームさんさん内)
TEL 097-529-5582
サービス 訪問介護、介護予防訪問介護

介護老人保健施設 わさだケアセンター

所在地 〒870-1151 大分市大字市字大坪11番地の2
TEL 097-541-6655
サービス 入所サービス、短期入所療養介護(ショートステイ)、通所リハビリテーション(デイケア)



たばるクリニック

所在地 〒870-1154 大分市大字田原字深田936番地
TEL 097-541-2345
診療科目 外科・内科・消化器外科・リハビリテーション科
病床数 19床

介護老人保健施設 たばる (たばるクリニック内)

TEL 097-542-4139
サービス 入所サービス、短期入所療養介護(ショートステイ)、通所リハビリテーション(デイケア)

グループホームたばる (たばるクリニック併設)

TEL 097-541-5298
サービス 入所サービス

社会福祉法人 三愛会

特別養護老人ホーム そうだ藤の森

所在地 〒870-1123 大分市大字寒田202番地
TEL 097-567-8822
サービス 特別養護老人ホーム、短期入所生活介護(ショートステイ)、デイサービスセンター、介護保険相談センター



特別養護老人ホーム 天領ガーデン

所在地 〒870-1143 大分市大字田尻高尾784-1
TEL 097-574-7500
サービス 地域密着型特別養護老人ホーム、ショートステイ



天領ガーデン・ふれあい館

(特別養護老人ホーム天領ガーデン内)
TEL 097-578-7122
サービス 訪問看護ステーション、ヘルパーステーション、看護多機能ホームふじっこ、元氣デイきらら、デイサービス、天領ふれあいサポート



2017年4月より、「たばるクリニック」「介護老人保健施設たばる」「グループホームたばる」の3事業所を開設しました。